



めざせイケ面! でもその前に

「部品を取り付けても車検に通るよう、厳密に設計しています」と語るのは夢久の廣瀬さん。軽自動車は規格ぎりぎりで設計されているものがほとんどなので、わざわざみ出しても違反になりかねない。自分のイメージに合ったものをつけたら、交換や取り付けが難易度、車検の問題などをお店の人に対し確認しておこう。



イケ面+簡易キャンパー仕様

夢久 ロミオ キャンキャン

①アクティバンを'80年代のアルファロメオバン「F12」間に変身させるロミオキット(29万4000円~)と車中泊に便利なキャンキャンキット(27万7200円~)を装着したコンプリートカー(187万7200円~)。②ベッドルームやテーブルにアレンジできるボードとマットスを装備。③荷物は2段にわけて収納できる。



←フロントまわりだけではなく、ホイールやリアバンパーに至るまでドレスアップ。エンブレムまでデザインする芸の細かさだ。

ボディーに専用設計のパーツを取り付けた「ブチ整形仕様」。そのイケ面ぶりたるや、元のクルマがわからないほどだ。気になる予算だが、フロント回りだけなら20~30万円台。すでにワンボックスを持っているならシヨップに持ち込んで取り付けを依頼すればいいし、新車や中古車を使つたコンプリートカーを作成しているところも多い。

また、数は少ないが簡易キャン

バー仕様として設計されたものもあるので、機能とデザインを両立させたいならこちらがおすすめ。「90年代以降、日本人はクルマを値段重視で選ぶ傾向が強くなつてしまつた。そろそろ別の楽しみ方を提案したいと思い、自分がかつて憧れていた欧州の名車モチーフに開発しました」と語るのは、アルファロメオ風のスタイルッシュなドレスアップキットを手がける、夢久の廣瀬睦夫さん。百聞は一見にしがず、ということで実車を使ってファイアードに練り出してみたところ、「とつてもかわいいですよ、これ。小物やファッショニにもこだわりたい女子にはぴったりかも。それにベッドの設置やテーブルの出し入れも簡単で工具いらず。これなら女子限定キャンプもいいな(永井ゆうさん)

費用対効果抜群の「イケ面」。キャンパー、これはおすすめです。軽

遊びグルマをお手軽予算でブチ整形 “イケ面”軽 キャンパー アウトドア女子も納得!



サーフライダー

↑こちらもベース車両はハモスで往年のダッジバンをイメージ。海が似合うイケ面だ。フロントフェイスキット31万5000円~。④



h(アッシュ)

↑波型プレスを忠実に再現したシトロエン・hバン顔。アクティバンやハモスに適合し、フルキット価格は38万8500円。⑤



ANCHEL LAPIN

↑ルノー・4そっくりのコントリート・ボディーキット(36万5400円~)/ルーフキャリア除く)は実にお洒落。ラパンに対応。⑥



↑ホンダ黎明期の名作、T360になりきれるフェイスキット(18万円)。2000年12月以降のアクティトラックに対応する。⑦



ピコット

↑エブリイをベースにヨーロッパの旧車をイメージしたオリジナル・イケ面仕様。フロントキット32万5500円~。⑧



ワーゲンバスルック
女性・子供用がよさそうな、かわいいVWタイプIIバージョン。旧型サンバーを使っている。ベースキット25万2420円~。オプションも豊富に揃う。⑨



ポケットバン

↑初代ステップバンとうらふたつの昭和イケ面仕様。現行ハモスがベースで、フロントフルキット31万2900円~。⑩



イージーライダー
↑団体は小さいが、顔はまぎれもなくシボレー・シェビーバン。ベース車両はハモスでフロントフェイスキット34万6500円~。⑪

いまや完全に市民権を得たといついい。軽キャンパー。夫婦水入らずの旅グルマとして愛用する団塊シニア、自分専用の遊び部屋を求めて購入するヤングパパなど、ユーチューバー層は幅広い。ただし、若く若い世代となるとクルマ離れの風潮もあり、全面的に支持されているとはいえない様子。野外フェスティバルには目がないというタレント、これから配達に行くんですか? つて気になっちゃう」

その意見、ごもっとも。日本独自の発達を遂げた軽キャンパーは、機能重視で設計されているため、見た目は普通のワンボックスと変わらないものが多い。元が商用車なんだから仕方ないじゃん! と開き直る前に、予算配分を調整してボディーのドレスアップを楽しんでみてはどうだろう。元が商用車のクルマのドレスアップというと派手なエアロパーツが思い浮かぶが、探してみるとフィールドが似合いそうなものも多い。特に60~70年代のバンをイメージしたものは中高年には懐かしく、若い世代には新鮮に感じられるのでビギナーでも入りやすいはず。右ページに掲載したクルマは、いずれもハモスやエブリイなどの